

# 「よくわかんない」という人のための労働組合入門

関西勤労者教育協会 中田 進

## 一 働くとは

- 1 働くとは・子どもの健やかな発達を願って、役立つうれしさ・  
教職という仕事のなかでの自分自身の成長の喜び  
賃金を受け取り家族と自分の生活を支えているという誇り
- 2 社会のしくみと働くこと・・・学校での働きがい奪うもの、人事・雑用・管理体制  
長時間、過密、メンタルヘルスが・・・そして過労死
- 3 人間らしく働き生きたいという願いをサポートする・・・それが労働組合

## 二 私たちにとって労働組合ってなに

- 1 数の力をひとつに・・・誰でも入れる・・・職種、雇用、資格、思想信条、政党支持の違いを超えて、要求で団結、  
たたかう組織・・・労働者だけの組織
- 2 労働組合の役割・・・子どもと父母の立場にたって、自分自身が人間らしく働き生きる権利を守る。教育内容をめぐる要求の実現。教育諸条件の整備改善。賃金・労働時  
有給休暇・一時金・時間外手当・要員など  
教育の反動化を組織、民主主義教育の前進。社会保障制度、税金、労働法制など法律  
制度改悪阻止。憲法・教育基本法改悪阻止。平和と民主主義などの課題  
労働組合の運営・・・学習と教育で自覚を高め、一人ひとりが主人公、みんなでいきいき

## 三 いきいき人間らしく働き生きるために

- 1 子どもたちのために良い教育がしたいという原点を忘れずに・・・
- 2 いま社会は・・・小泉改革・規制緩和・新自由主義。若者の雇用破壊は深刻。自殺年間  
3万6年続連続、社会病理の深刻さ。児童虐待、家庭崩壊、子どもと父母の現状。社  
会保障の後退の背景。高齢化が財政赤字原因か。三位一体、郵政民営化、
- 3 予算の流れ ムダな公共事業へ、銀行支援、軍事費、銀行支援。財政破綻・・・大増税  
医療・社会保障・改悪。憲法・教育基本法が危ない。
- 4 人間らしく生き生き働き続けるために・・・  
いまの民主教育・労働条件は先輩たちが労働組合の力で勝ち取ってきたもの  
先輩から学び、仲間と心を通わせ、明るい職場を、教育反動化を阻止。
- 5 労働組合だからできること・・・真の教育研究・実践から学ぶ。悩みを聞いてもらえる。  
社会のこと教育のことが学べる。日本の未来に展望が。生きる勇気が。
- 6 たった一度の人生だから・・・労働組合とともに素敵に自分らしく輝いて